

平成 23 年度事業計画

1 平成 23 年度活動方針

- (1) 大手食品メーカーや外食産業など大手企業等との交流を促進する。
- (2) 加工技術，健康食品などの情報提供や，分科会活動による調査研究を進めることにより，会員企業の技術力向上を図る。
- (3) 米粉活用の分科会活動により調査研究を進め，会員企業の製品開発を促進する。
- (4) 会員企業の訪問やプロフィールシートの作成を実施するなど，コーディネータ活動を強化する。
- (5) 今回の震災により多くの企業が生産，加工，販売の面において大きな打撃を受けたが，企業が一刻も早く回復し，更に成長発展が図れるように適切な支援を行う。

2 平成 23 年度事業計画の内容

(1) 技術力向上

ア 米粉分科会

参加者：米粉を活用して新製品開発を行う食品加工業者

内容： 米粉の特性，添加材，研究成果等の情報提供

会員企業の試作開発支援

試作品の発表・試食，ノウハウ等の共有

農林水産関係機関との連携（県農林水産部米粉フェアへの出品）

消費者調査等による試作品の商品化支援

時期：通年

イ 情報提供で取り上げたテーマや会員企業の要望などを踏まえ，「健康食品」・「冷凍技術」等のテーマで，必要に応じて分科会活動等による調査研究を進める。

(2) 情報提供

第 1 回 米粉に関する講演会

内容： ・粉砕方法で変わる米粉の特性

・もちり美味しい米粉パンの製造方法について

・米粉食品の試食

時期：7月

第 2 回 食品機械の開発，冷凍技術等に関する講演会

内容： ・異物検査装置などの食品工場向け機器の開発に関する情報提供

・最新の冷凍技術や今後の冷蔵・冷凍技術の研究開発の方向性について情報提供

時期：10月

第3回 機能性食品・健康食品又は介護食品開発に関する講演会

- 内容：・低カロリーや機能性等をキーワードにした健康食品開発の現状や開発のポイントに関する情報提供
- ・機能性の評価手法や農産物の機能性の解明に関する研究成果の情報提供
 - ・食品の予防医学的な利用に関する研究成果の情報提供
 - ・高齢者が取り扱いやすい食品包装の設計 など

時期：1月

(3) 大手企業等との交流

ア (株)ローズコーポレーション

- ・選定理由：スーパーカスミの食材加工部門であり，地域食材などの提案ルートにもなりうるのととも、食材採用の際の基準を知ることができる。
- ・日程：9月
- ・内容：講演と製造ラインの見学，ビジネスマッチングの実施
- ・参加者の想定：食品系企業・生産者，機械系企業，IT系企業

イ その他の企業候補

- ・候補理由：植物工場など他にはない施設を有している，大手で開発している技術の中小企業への技術トランスポートが可能，機械化されていない工程も多々あり，中小企業への課題提示ができる可能性がある，等を基準に，候補企業を選定する予定。
- ・日程：2月
- ・内容：講演と製造ラインの見学，ビジネスマッチングの実施
- ・参加者の想定：食品系企業・生産者，機械系企業，IT系企業

(4) その他

ア 前年事業のフォロー

事業名	事業の内容	開催月
茨城版小箱の事業化支援	(株)坂東太郎が主体的に実行するが，必要に応じて実行グループ形成の支援を行う。	随時
機能水製造装置の開発支援	(株)はなまると会員企業との機能水製造装置の共同開発を支援する。	
油で揚げない天ぷらの開発支援	(株)はなまると会員企業との共同開発を支援する。	

イ 茨城大学農学部研究室訪問交流会

内容：茨城大学農学部からのシーズ紹介，研究室の訪問見学と研究交流相談を行う。
大学の有するシーズの提供や情報交換を通じ産業経済界の活性化に資する。

主催 茨城産業会議 / 茨城大学

時期 例年11～12月

3 年間スケジュール

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
交流・マッチング						大手交流 1
分科会				第1回	第2回	
情報提供						
その他						
企業フォロー	随時					

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
交流・マッチング					大手交流 2	
分科会	第3,4回		第5回			
情報提供	食品機械			健康食品		
その他		茨大農学				
企業フォロー	随時					